神鋼、鉄粉データも改ざん

半導体関連子会社ねつ造 信用低下避けられず

神戸製鋼所は11日、自動車用ギアなどの原料に使う鉄粉や、半導体関連材料でもデータの改ざんがあったと発表した。鉄粉の性能を証明するデータを改ざんして一部の顧客に納めたほか、半導体関連の子会社が検査データを改ざんまたはねつ造していた。いずれも品質に問題がないかどうかの確認を納入先に求めているが、アルミニウム・銅製品に続く改ざんの発覚で、さらなる信用低下は避けられそうにない。

謝罪する勝川四志彦常務執行役員（左）と宮岡伸司経営企画部担当部長

神鋼の高砂製作所（兵庫県高砂市）で製造した粉末冶金用の鉄粉の検査データを、契約で定めた性能を満たすかのように書き換え、顧客企業の1社に納めていた。出荷量は2016年度分で140トンと、生産量全体の6%弱に上る。納品先の業種や用途は明らかにしないが、鉄粉としてはむしろ品位が高い製品だったとしている。

一方、半導体関連材料のデータ改ざん・ねつ造は、子会社のコベルコ科研（神戸市中央区）がターゲット材で行っていた。判明しただけで出荷先は70社、出荷数量は6611枚に上る。

神鋼はアルミ・銅製品の一部で検査データを改ざんし、トヨタ自動車など200社に納めていた。川崎博也会長兼社長を委員長とする品質問題調査委員会が実態調査を進めており、他部門にも問題が広がる可能性がある。

東海道新幹線に採用 JR東海

【名古屋】JR東海は11日、東海道新幹線の主力車両「N700A」の台車の構成部品に神戸製鋼所製アルミニウム部材を採用していると発表した。2012年9月以降の5年間の採用分の一部で、JR東海が求める強度基準を下回っていた。

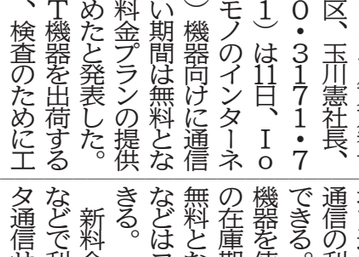
ただし安全性には問題はないと確認しており、そのまま運行を続け、年に一度の定期点検時に対象部品を交換する。

柘植康英社長は「不適合の製品が納入されたことは極めて遺憾」と述べた。神戸製鋼所に交換費用を求めるかは「検討できる段階にない」とした。直近5年間以前の採用分は今後、調査する。対象のアルミ部材は車軸の軸受を収める軸箱体とその付属品に採用。軸箱体は3072個中2281個、付属品は4048個中82個が要求強度を満たしていなかった。

パナソニック、欧撤退

冷蔵庫・洗濯機 アジアに経営資源集中

【独ヴィースバーデン＝錦織承平】パナソニックは欧州の冷蔵庫と洗濯機の事業から撤退する方針を固めた。スロベニアの家電大手、ゴレーネに委託していた両製品の生産を終了した。同市場は独BSHやスウェーデン・エレクトロラックスといった現地メーカーが強く、シェアを拡大できなかった。ゴレーネへのビルトインキッチンの生産委託は継続する。冷蔵庫と洗濯機は中国、東南アジア、インドに経営資源を集中する。



パナソニックの欧州向け冷蔵庫、調理家電、洗濯機

パナソニックの欧州事業は全体の47%を占める車載・産業用機器が成長をけん引し、かつて主力だったテレビを含む家電事業（エアコンは除く）は26%程度に低下している。今後、家電はデジタルカメラ、調理家電、美容家電を拡大して事業規模を維持する考え。

同社はゴレーネと2013年に資本提携し、17年9月末時点で10%超を出資している。16年に出資を過半に増やして子会社化することを検討したが、洗濯機は、家の造りや家具に合わせた製品が主流。このためパナソニックが得意とする省スペース技術などを生かしにくかった。ゴレーネを活用して欧州に投入して収益性を高める計画だったが、買収を断念したことで計画を見直した。

断念している。冷蔵庫と洗濯機の販売は流通在庫がなくなり次第、終了する見通しだ。

欧州市場の冷蔵庫や洗濯機は、家の造りや家具に合わせた製品が主流。このためパナソニックが得意とする省スペース技術などを生かしにくかった。ゴレーネを活用して欧州に投入して収益性を高める計画だったが、買収を断念したことで計画を見直した。

コチョウラン栽培 障がい者が担い手

経済的な自立支援

アロンアロンは企業に義務付けられる障がい者の法定雇用率が2018年4月に2・0%から2・2%に引き上げられることを見据え、対応に腐心する企業にランの栽培拠点とノウハウを提供する。障がい者の手でコチョウランを栽培する農園を9月中旬に千葉県富津市に開設した。名古屋や大阪などでも同様の農園を展開する計画だ。これら農園に併設する形で契約する各社の栽培拠点を設け、アロンアロンのスタッフが栽培指導も行う。

NPO法人アロンアロン 企業に自給自足提案

アロンアロンの農園は重度の障がい者を対象とした「就労継続支援B型」という施設に位置づけられる。だが栽培ノウハウを身につけ、契約先企業の社員として雇用されれば経済的自立が期待できる。

企業側にもメリットがある。障害者雇用促進法に基づく雇用率を達成している企業は全体の48・8%（16年）と半分に満たない。

那部理事長には知的障害がある子どもがいるという。「障がい者をビジネスの場面で活用することはタブー視されてきたが、それでは経済的な自立につながらない」と訴え、企業の前向きな対応を期待している。

NPO法人アロンアロンが千葉県富津市に開設したコチョウランの栽培農園

法定雇用率の達成後押し

東芝、四日市に1100億円

半導体メモリー、追加投資

東芝は11日、半導体メモリーを生産する四日市工場（三重県四日市市）で建設中の「第6製造棟」について、追加で約1100億円の生産設備投資を行うと発表した。2017年度に動く。一方、提携先の米ウエスタンデジタル（WD）傘下の米サンディスクの投資参加については協議中という。

東芝の半導体子会社「東芝メモリ」が第6製造棟に投資する。費用計上は18年度以降になるため、東芝の17年度連結決算見通しに変更はないという。

追加投資の約1100億円のうち700億円は18年度計画から前倒しする。第6製造棟は18年夏の完成予定。17年度の半導体・デバイス部門全体の投資額は過去最高の4000億円となる。

東芝はWDと投資の考え方が一致しなかったとして、第6製造棟に単独投資することを8月に決めた。東芝はいずれ共同投資に移行することも想定しているが、今回の追加投資決定でWDの反発が強まる可能性がある。

東芝「特設注意銘柄」解除

東京証券取引所が、東芝株の「特設注意市場銘柄」指定を解除し、東芝をめぐる上場廃止リスクの一つが解消された。残るハードルは、上場廃止基準に抵触する2期連続の債務超過を回避できるかどうか。東芝は半導体子会社「東芝メモリ」を2018年3月末までに売却して資金調達し、債務超過から脱する考え。しかし、各国の独占禁止法審査の長期化で、期限に間に合わない懸念がある。

上場廃止リスク残る 債務超過脱せるか

東芝は米原子力発電事業に関連して巨額損失を計上し、17年3月期末に債務超過に陥った。この状態から脱するため、東芝メモリを18年3月末までに2兆円で売却。株主資本で7400億円の押し上げ効果を見込み、プラス2000億円規模まで回復させたい考えだ。

東芝が東芝メモリ売却で、米ファンドのベインキャピタルや韓国SKハイニックスなどが参加する「日米韓連合」と最終契約したのは9月28日。売却完了には各国の独占禁止法審査にパスすることが必要で、18年3月末の期限まで6カ月と時間的猶予はない。

特に中国は自国での半導体産業の振興を図っており、当局の対応が注目される。東芝メモリへのSKハイニックスの関与は議決権で15%以下に抑えたが、「審査に8―9カ月ぐらいかかる可能性がある」と業界関係者は指摘する。

そうなれば東芝は上場廃止となるが、それは何としても避けたい意向。信用力が重要な要素である社会インフラ事業などに悪影響が出て、経営再建が頓挫するリスクが高まるからだ。

主要取引行などのサポートを受け、審査が終わるまでのつなぎで、緊急的な資本増強を行うなどの対応が必要になる可能性がある。

ソラコム 通信停止期間は無料

IoT機器向け新プラン

ソラコム（東京都世田谷区、玉川憲社長、050・3171・7091）は11日、IoT（モノのインターネット）機器向けに通信しない期間は無料となる新料金プランの提供を始めたと発表した。IoT機器を出荷する前に、検査のために工場で通信を始めた後に通信の利用を一時停止できる。顧客がIoT機器を使い始めるまでの在庫期間の通信費が無料となり、製造業者などはコストを削減できる。

新料金は日本や欧米などで利用できるデータ通信サービス「SORACOM Air for セルラー（グローバル向け）」において提供する。これまでは一度通信を始めると、データ通信を行わない期間も基本料が発生していた。

通信の停止はインターネット上の管理画面で設定できる。「利用開始待ち」に設定することで通常は1日6ヒャクエンかかる基本料が無料になる。利用再開時には1・8ドルが必要になる。また、同サービスにおいて5ミリ×6ミリサイズのチップ型SIMの提供も始めた。電子基板上に直接組み込めるため振動などに強い。車載機器や工業製品など向けに提供する。

脳梗塞薬を受託生産

ニコン、米社と契約

ニコンは11日、100%子会社のニコン・セル・イノベーション（東京都港区）がバイオテクノロジー企業の米アサシス（オハイオ州）と体性幹細胞再生医薬品「マルチステム」の受託生産契約を結んだと発表した。受注量や受注額は非公表。

同医薬品は日本で脳梗塞治療を目的に治験が進められており、商用化を後押しする。

ニコン・セル・イノベーションは細胞受託生産施設（東京都江東区）で受託生産に向けた準備を始める。

マルチステムは脳梗塞発症後に有効な治療が可能とされる時間を現在の4・5時間から36時間に延ばすことができ、患者の回復促進が期待されている。

東海地区にイケア初出店

スウェーデンの家具大手イケアの日本法人イケア・ジャパン（千葉県船橋市）は11日、愛知県長久手市に新店舗をオープンした。国内では9番目（熊本の小型店を除く）の店舗で、東海地区では初出店となる。年間およそ400万人の来店を見込む。

新店舗は売り場面積2万平方メートルで、家具や雑貨などの商品約9500点をそろえる。従業員約470人のうち約400人は地元採用で、敷地内には保育所を設け子育て世代も働きやすくした。

新社長

ファイザー 原田氏

原田 明久氏（はらだ・あきひさ）86年（昭61）金沢大医卒。99年ファイザー入社。08年取締役執行役員。北海道出身、58歳。

▽梅田一郎社長は名誉会長に▽交代理由＝梅田氏が社長の役員定年に達するため▽就任日＝12月1日▽本社＝東京都渋谷区代々木3の22の7（医薬品）

マルマン 金氏

金 在昱氏（キム・ジェウク）95年ベイン&カンパニー入社。00年ボストンコンサルティンググループ入社。03年マンパワーグループ入社。06年リバーサイドカンパニー韓国支社代表。11年パインブリッジインベストメンツ韓国支社代表。16年オーケストラプライベートエクイティ取締役。17年マルマン執行役員。米国出身、48歳。

▽出山泰弘社長は取締役に▽交代理由＝経営体制の強化▽就任日＝10月10日

きょうの動き

■政治・経済■

◇9月の貸出・預金動向（8時50分、日銀）

◇9月の企業物価（8時50分、日銀）

◇8月の第3次産業活動指数（13時半、経産省）

■産業・企業■

◇9月と17年度上期の中古車販売（11時、自販連）

◇1―9月のビール類出荷量（ビール酒造組合など）

■国 際■

◇G20財務相・中央銀行総裁会議（13日まで、ワシントン）（時間は日本標準時〈JST〉）

合併公告

左記会社は合併して甲は乙の権利義務全部を承継して存続し乙は解散することにいたしました。

この合併に対し異議のある債権者は、本公告掲載の翌日から一箇月以内にお申し出下さい。

平成二十九年十月十二日

東京都港区六本木六丁目一〇番一号
六本木ヒルズ森タワー
（甲）パシフィコ・エナジーいわき合同会社
代表社員 合同会社アザレアソーラー
職務執行者 赤津 忠祐

東京都港区六本木六丁目一〇番一号
六本木ヒルズ森タワー
（乙）合同会社アザレアソーラー
代表社員 一般社団法人岩国ソーラーホールディングス
職務執行者 赤津 忠祐

貴社のコンプライアンス向上のために
決算公告は 日刊工業新聞 へ
お問い合わせは
☎03・5641・8322

JAROは、広告のホットライン。
ご意見も ご相談も ご質問も
あなたの声を広告主にお伝えし、広告の改善に努めています。
JARO 公益社団法人 日本広告審査機構
ウェブサイト上からもご投稿できます。
JAROオンラインご意見箱 検索
〒104-0061 東京都中央区銀座2-16-7 恒産第1ビル fax:03-3541-2816
［受付時間］9:30―12:00｜13:00―17:00（土・日・祝日は休み） http://www.jaro.or.jp
tel:03-3541-2811
JAROは皆さまからの声をもとに広告・表示の適正化に努めている民間の広告自主規制機関です。取引上のトラブルなど扱えないものもありますので、詳細はJAROウェブサイト（よくあるご質問）をご覧ください。

SOODE
Specialists
Original technology Development
リチウムイオン二次電池
丸型 角型
一体型防爆安全弁
金属加工はお任せください
プレス 切削 レーザー溶接・マーキング
インサート成形 両面平面研削
株式会社 ソーデナガノ
〒394-0084 長野県岡谷市長地片間町2-5-21
TEL.0266-27-0160 http://www.soode.co.jp/

国際物流における輸送方法についての再考
フェリー・RORO船セミナー 開催のご案内
東京開催 参加無料
PanStar Cruise
航空より安い! 航空より速い? コンテナ船より速い! 意外と知らないフェリー・ROROのこと
（定期航路：東京、大阪、北陸―釜山、馬山、石島）
日時 2017年10月23日(月)
【セミナー】15:00～16:45 【交 流 会】17:00～18:30
会場 富士ソフトアキバプラザ
【セミナー：6階 ／ 交流会：5階】
〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3 TEL:050-3000-2741
定員 100名【セミナー：100名 ／ 交流会：50名】
※ただし事前予約が必要となります。 ※定員に達し次第、お申し込みを締め切らせて頂きます。
主催 株式会社サンスターライン 共催 産業タイムズ
プログラム（受付開始 14:30～）
15:00 主催者挨拶 株式会社サンスターライン 代表取締役社長 野瀬 和宏
15:05～15:55 最新エレクトロニクス業界動向と日中韓の物流トレンド(仮) 株式会社産業タイムズ社 代表取締役社長 泉谷 渉氏
15:55～16:25 ROROフェリー利用者の立場から 東レ株式会社 等
16:25～16:45 ROROフェリーの優位性 株式会社サンスターライン 常務取締役 総括営業本部長 小林 芳幸
16:45～ 休憩（交流会場へ移動）
17:00～18:30 交流会（定員50名）
※プログラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。
お申込み、お問い合わせ
株式会社 サンスターライン
TEL:03-3544-5123 FAX:03-3544-5126
フェリーRORO船セミナー事務局（担当：上島）
E-mail: kamishima@sanstar.co.jp
http://www.panstar.jp/cargo